

施策・基本事業評価表

優先度：成果＝高。財源＝中。●商工観光課

番号	施策名	施策の対象	施策のねらい	区分	施策の成果指標	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	前期 目標値	24年度	25年度	26年度	28年度 (目標値)	評価	評価の判定理由と原因分析の説明	今後の取り組み等
3-2	工業の振興	製造事業者 勤労者	製造業事業所数及び雇 用者数が維持・拡大され ている。	社会	製造品出荷額 (百万円)	132,883	135,432	153,970	155,715	120,641	111,453	131,665	↗	131,165	124,103	133,226	—	不調	製造品出荷額は133,226百万円とな り7.35%増加したものの目標値との 差は大きかった。	企業誘致を製造業をメインに推進 する。固定資産税の課税免除や事 業拡張のための企業への支援を積 極的に行い、出荷額の拡大につな げる。
				社会	製造業事業所数 (事業所)	147	142	137	135	117	117	112	↗	112	107	103	—	不調	製造業事業所数は103事業所で前 年より減少した。当市への製造業 者の進出はなかなか進まない。	市内遊休地調査を年間を通して行 い、新規事業用地を確保し、企業誘 致を推進する。併せて工業振興促 進条例による優遇措置の周知につ いても積極的に行い、製造業事業 所数の拡大につなげる。
				社会	製造業従業員数 (人)	5,030	5,235	5,635	5,588	4,896	5,011	4,566	↗	4,542	4,464	4,721	—	不調	製造業従業員数は4,721人で規模 が大きい企業の従業員が増加した 結果、前年より増加した。しかしな がら目標は達成していない。	既存企業の定着のため課税免除等 の事業支援をし、企業の負担軽減 を図り、雇用の拡大につなげる。

番号	基本事業名称	基本事業の対象	基本事業のねらい	区分	基本事業の成果指標	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	前期 目標値	24年度	25年度	26年度	28年度 (目標値)	評価	評価の判定理由と原因分析の説明	今後の取り組み等
01	企業誘致の推進	進出企業 勤労者	積極的に誘致活動を展開 することで、市内に企業が 進出する。または、進出企 業が増えている。	成果	企業誘致及び進 出企業数累計 (事業所)	1	0	0	0	0	0	1	5	1	2	2	2	目標達成	従業員数50名の企業の進出には 至っていないが、平成27年1月に精 密板金加工工場が操業開始した。 従業員50人以上の規模の企業進 出は依然として厳しい状況。	現在、民有地で空き用地となってい る新溝・富久用地について都市で の営業等により製造業をメインに企 業誘致を推進する。
02	中小企業の支援	中小企業者	製造業を営む中小企業が 育成され、経営基盤が強 化されている。	社会	製造業を営む中 小企業事業所数 (事業所)	143	138	132	130	113	114	109	↗	109	104	100	—	不調	製造業全体の事業所数が減ってい るが中小企業事業所についても、 減少傾向にある。厳しい状況がうか がっている。	製造業の中小企業事業所数は、減 少傾向にある。企業訪問等により企 業の要望等、意見を収集し製造業 の定着に努める。
03	地場産業の育成支 援	地場産業事 業者	地場産業を支援すること で、その活動が維持また は活性化している。	成果	市内久留米餅事 業者数(事業者)	15	15	13	13	13	13	11	15	11	11	11	15	不調	加入事業者数は、前年度と同数で ある。経済情勢や後継者問題等に より事業者数を増加させることは非 常に困難であると思われる。	久留米餅のイベント「餅の里めぐり in筑後」を支援し、イベントの内容を 改善することにより来場者や餅販売 額の増加を促すことで、経営の安定 化を図る。 また、後継者問題については、実効 性のある対策が取れないか引き続 き検討していく。